

深川地区社会福祉協議

「必要な方へ」譲り合い事業ご協力のお願い

長門市全域を対象に、譲り合い事業をおこなっています。現在、チャイルドシート、ベビーカーなどの要望の声に、品簿で答えられない状況です。使用しない品物がありましたら

深川地区社協（市社協内）へ
電話 0837-22-8294



リユース
チャイルドシート
ベビーカー
子供服
など

深川地区社協は
SDGsで
長門市内の譲り合
い・再生・支え合いに
取り組んでいます。こ
の事業への皆様のご理
解とご協力をお願いし
ます。

深川地区社協（市社協内）
電話 0837-22-8294

ふかわ地区社協

編集・発行元 長門市地域福祉センター内 深川地区社会福祉協議会
長門市東深川1321-1 TEL (0837) 22-8294 FAX (0837) 22-4340

だより R5.6.

令和4年度総会を開催

令和5年4月8日、長門市社会福祉協議会において、理事12名（3名欠席）と監事2名が出席して開催しました。当日は長門市社会福祉協議会藤野会長が所用で欠席のため澤村局長に出席して頂きました。

令和4年活動・決算報告と令和5年活動・予算案について承認を得ました。また、未来デザインプロジェクトの活動と福祉エリア支援員の活動について報告と市社協の取り組みと地区社協の連携についてなど質問や意見などがあり活発な総会となりました。

5年度は市のキズナ創生事業から、コミュニティ創生事業に変わり地域福祉に求められる活動を持続して行えるように計画を修正しながら、必要な活動が行えるように取り組んでまいります。



Q&A 広報誌について

Q 広報誌印刷代について、用紙が上質、色が多く使われており高いのではないかと？

A 広報誌は、掲載について委員が集まり協議を行いPCで作成しています。安価で出来上がるインターネットで印刷しています。用紙は標準を採用し、色の多さで金額は変わりありません。6,500部で23,000円程度です。印刷出来上がった広報誌を委員で自治会世帯ごとに袋に入れ市の自治会袋に入れさせて頂いています。時に誤字や部数に誤差がありご迷惑をおかけしますが、手作りと思って暖かく興味をもって読んでいただけたら幸いです。 **広報担当**

深川地区社会福祉協議会は「地域と共に」

みなさんが暮らしている深川地域がもっともっと住みよくなるための「福祉のまちづくり」を、地区社協は取り組んでいます。

【地区社協の目的】地域のコミュニティが弱まり、人と人とのつながりが希薄になっています。現代社会において、高齢者、子どもや社会的に弱い立場にある人たちを地域で支えていく必要があります。そのためには、地域において生活上の課題を発見し、解決の手助けをする活動を継続的に展開する組織として地区社協は期待されています。

第4回「マルシェ」開催！ たくさんのご来場をお待ちしています。

ながとSDGs **マルシェ** 開催案内

日時: R5. 6. 11(日) 9:30~11:30

場所: JA 山口県長門統轄長門地方卸市場(長門高校前)

- ・お米(3合)を一家族先着50家族様に配布 無料
- ・名前があるもののみの印鑑(お店のご協力)提供 無料
- ・バルーンアート 作成の風船を子供さんに配布30名様 無料

旬野菜市

50~100円

農家のわけあり野菜直送
地元で採れたて野菜をご自宅で美味しく味わってください。レシピをお渡します!!



譲り合い リユース

50~500円

ベビーカー、チャイルドシート、子供服、ランドセル、タオルなど
【当日お持ちください】必要でなくなった品物の提供をお願いします。



カフェレストテイクアウト

長門市内お店を味わう
お弁当・パン・たい焼きなど



SDGs

【資源有効利用】
身近にできるゴミを減らす取り組み



作業療法士会 利き手でない手でできるかな? チャレンジャー: 飴玉ゲット

※収益金は赤い羽根募共同基金に寄付します!

主催 未来デザインプロジェクト
共催 JA 山口県長門統轄、長門市社協
深川地区社協
協賛 長門市内店舗

【お問い合わせ】
未来デザインプロジェクト 会長 橋本憲治
TEL22-8294(市社協内)

深川地区社協の会長になりました上田です。松永前会長よりバトンを渡され、地域の困りごとや身近な課題を皆様と一緒に、行政や市社協、地域の団体と連携・協働しながら共に取り組んでいきたいと思ます。

この3年は、新型コロナウイルス感染拡大で、地域の生活に大きな影響を与えました。コロナ陽性者や濃厚接触者が多数報告され、クラスターも発生するなど先が見通せない状況が続きました。

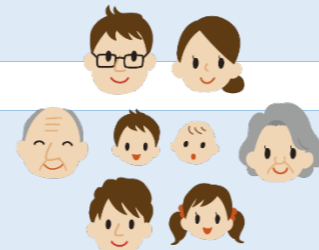
深川地区社協においてもイベントや研修会などを中止せざるを得ないことがありました。令和5年3月頃よりコロナ陽性者が減少し、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「2類」から「5類」に変更されました。

このことから、令和5年度は地区社協の事業を「その場に応じたマスクの着用やせきエチケットの実施」、「手洗い」を徹底しながら活動をおこなってまいります。また、元氣な免疫を高める「適度な運動と食事」についての研修や広報等で取り組みをおこない、安心して「社会参加」できる環境を整えて活動してまいります。

「挨拶」
深川地区社会福祉協議会
会長 上田 幸子

令和5年度活動計画

事業名	内容・項目
譲り合い	必要な人に譲ります 子供を中心としたベビーカー、シートベルトなど
子育て支援	・妊婦さん応援(母子手帳発行時) マスク・育児書 ・はじめましてポーチ(保健師訪問時) マスク・育児書・JA スタイ、グーおむつ、グリコミルク
高齢者支援	・高齢者安全運転講座 60歳以上を対象20名 ・運動・栄養・健康講座 ・サロン17 団体助成
健康料理教室	・くじら料理教室、他
まちカフェ	・渋谷 ・田屋 ・まちカフェ会議(高齢福祉課)
公民館連携	・子供料理クラブ(1年~6年) ・わくわく土曜塾助成
地域イベント	・イベント参加 ・ながとSDGs マルシェ参加 譲り合い 中高生ボランティア ・清掃活動(只の浜)第1回
広報	・HPの開設 ・広報誌 年2回
交流	・地域3 団体交流 ・市長ミーティング ・市民活動と意見交換 キズナ事業、今年度の主な計画 ・市社協との情報交換 ・深川地区支え合いミーティング(身近な地域の課題)



※運営の状況により変更になる場合があります。